

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	GH	学部・学科	国際商学部国際商学科
学 年	4 年生	派遣国	オーストリア
派遣大学	ウィーン大学		
期 間	2024 年 10 月 1 日～2025 年 6 月 30 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学外の学生寮					
部屋	2 人部屋					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	○
	キッチン	◎	暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	€290 (約 5 万円) *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (15) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	€350(5 万円)	
学用品購入費	€0～€40(5 千円)	授業初めに教科書買ったり、ノート買ったり
交通費	€15(2 千円)	セミスターで約€70
交際費	€100(1 万 5 千円)	主に飲み会
その他	€70～€200(1 万円～3 万円)	保険とかビザの発行とか

合計 約€540～€700(7 万円
から 10 万円)

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

限りなく安全。
危険な地域はなし。
日本人女性でも真夜中も一人で外出可能。
街の中心地は物乞いが多少多い。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学		
加入期間	(11) ヶ月間	保険料	12 万 7 千円？

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	Österreichische Gesundheitskasse Selbstversicherung in der Krankenversicherung für Studierende		
加入期間	5 ヶ月間	保険料	€73.48/月

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町（**ウィーン/9区**）
大学以外は正直あまり何もない地域だが、なにかといろんな場所にアクセスしやすい。
当然バス、トラムの駅は近いし、地下鉄の駅も近い。地下鉄の駅から Wien Mitte-Landstraße に2駅でアクセスできるのがデカかった。地下鉄の U4 のラインには使いやすい駅が多い印象のため、U4 沿いに住むのはいいかも。

【学業編】

1. 大学情報

大学	ウィーン大学	所在地	ウィーン
最寄空港	Flughafen Wien Schwechat	空港からの距離	約1時間
空港⇄大学	ー 例 (空 港 → Landstraße → Schottenring → Schottentor → Landesgerichtsstrasse→大学) *移動手段		
学生数	90.000?	留学生数	公表されてない? 気持ちかなり多い
学部	Afrikawissenschaften Ägyptology Alte Geschichte und Altertumskunde Astoronomie Betriebswirtschaft Bildungswissenschaft Biology Byzantinistik und Neogräzistik Chemie Deutsche Philologie Englisch and Amerikan Studies Erdwissenschaften Ernährungswissenschaften Europäische Ethnologie Evangelische Fachtheologie Geographie Geschichte Hungarologie und Finnistik Informatik Internationale Betriebswissenschaft Internationale Rechtswissenschaften Islamisch-Theologische Studien Japanologie Judistik Katholische Fachtheologie Klassische Archäologie Klassische Philologie Koreanologie Kultur- und Sozialanthropologie Kunstgeschichte		

	Mathematical Foundations of Data Science Mathematik Meteorologie und Klima, Musikwissenschaft Orientalistik Pharmazie Philosophie Physik Politikwissenschaft Psychologie Publizistik-und Kommunikationswissenschaft Rechtswissenschaften Regionspädagogik Romanistik Sinologie Skandinavistik Slawistik Soziologie Sport- und Bewegungswissenschaft Sprachen und Kulturen Südasiens und Tibets Sprachwissenschaft Statistik und Data Analytics Theater- Film- und Medienwissenschaft Transkulturelle Kommunikation Urgeschichte und Historische Archäologie Vergleichende Literaturwissenschaft Volkswirtschaftslehre Wirtschaftsinformatik *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。
学部/専攻	Statistik und Data Analytics Japanologie (Kunstgeschichte) *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。

2. 週間スケジュール

① (10)月～(2)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	Duetsch A2 (12 月まで) Deutsch B1-1 (1 月から)	Deutsch A2 (12 月まで)	Statistik1, Deutsch A2(12 月まで)	Deutsch A2 (12 月まで)	Deutsch A2 (12 月まで) Deutsch B1-1 (1 月から)
午後	Statistisches- programmieren		Statistisches programmieren		Statistisches Programmieren

② (3)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前			Geschichte Japans		
午後		Deutsch B1-2		Deutsch B1-2	

3. 履修内容

科目	A2/1-A2/2 Trimester Deutsch am Campus		
履修期間	2024/10/15-2024/12/17	単位数	8ECTS
授業内容／形態	普通の対面式。10～15 人ぐらい？ 教科書(Netzwerk)に沿って文法、読み、聞き、書きなどすべての能力をバランスよく鍛える。 場合によっては先生がプリントを配布。		
成績	17/20(Gut)		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	B1/1 Trimester Deutsch am Campus		
履修期間	2025/1/15-2025/3/17	単位数	4ECTS
授業内容／形態	普通の対面式。10～15 人ぐらい？ 教科書(Netzwerk)に沿って、文法、読み、聞き、書きなどすべての能力をバランスよく鍛える。 プリントも多かった。		
成績	18/20(Gut)		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	B1/2 Trimester Deutsch am Campus		
履修期間	2025/3/27-2025/6/17	単位数	4ECTS
授業内容／形態	普通の対面式。10～15 人ぐらい？ 教科書(Netzwerk)に沿って、文法、読み、聞き、書きなどすべての能力をバランスよく鍛える。 プリントも多かった。		
成績	15/20(Befriedigend)		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	UE Statistik 1		
履修期間	20204/10/2-2024/12/10	単位数	2ECTS
授業内容／形態	演習型の授業。英語での授業ということもあり、履修してる人はほとんどが外国人で、人数も少なめではある。 毎週 10 問の統計の問題が出題されて、次の週に解けた人がランダムに当てられて前に出てその問題を解説する。 解けたか解けなかったかは自己申告制で自己申告で解けた人が当てたれる。毎週の問題の解けた数と前に出て発表した点数と期末試験の合計で単位がでる。		
成績	4		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	UK Statistisches Programmieren		
履修期間	2024/10/2-2025/1/24	単位数	7ECTS
授業内容／形態	対面式。人数が多く、結構な大教室での講義。 先生が前に先生のパソコンを映し出ししながら、R のコードを勉強していく。かなりユーモアのあるいい先生だと思ったが授業内容はハード。 週三回のペースでドイツ語の授業はきつかった。		
成績	5		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Geschichte Japans		
履修期間	Sommersemester	単位数	-
授業内容／形態	普通の講義。Japanologie の 1 年生が前期で履修する定番の授業みたいな感じ。 先生が前に資料を映ししながら説明する感じ。日本の旧石器時代から現代まで 1 セメスターで概要を抑えよう的な授業。		
成績	-		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		

	担当教員	
--	------	--

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

ウィーンに欠点は本当にほとんどなく、世界で住みやすい都市トップに毎年輝いているのも納得。公共交通機関は特に日本より優れていると感じた。地下鉄はもちろん、トラムとバスもすごく発達していて、歩けばすぐいずれかの駅があるし、簡単に目的地の近くまで行ける。だいたい 5~10 分おきにトラムもバスも地下鉄も来るため移動には本当に困らない。しかも値段もそんなに高くない。学生だったらセメスターの時はずっと使える Semesterkarte なるものが 70 ユーロぐらいで買えるため乗れば乗るほどお得。

治安も本当にいい。日本人女性も夜中でも 1 人で出歩けるレベル。東京や大阪よりはずっと治安がいい。愛知県尾張地方、岐阜県東濃地方に匹敵するレベルで治安がいい。

都会のくせに公園がたくさんあって、常に誰かが涼んでいる。冬は寒すぎて草木がほとんど死んでいるけど、そんな極端に寒い時期でなければ野原に寝転んでリラックスするのもいいことだ。

あと水の質もめっちゃいい。水に限ってはほんとうに世界のトップといってもいい。ヨーロッパだけだと全然硬水じゃない気がするというか絶対に硬水ではないと言い切れる。水道水も安心して飲めるし、寧ろ東京とか大阪の水道水よりはおいしい。下手したら日本の田舎よりも水がおいしいかも。自分の出身地は日本の中でも水道水がおいしい自負があるけど、それでもウィーンの水に感動した。

日本人にとっても住みやすいと思う。Japanologie がウィーン大学にあることもあり、ヨーロッパ中から日本について学びたい学生が集まってきている感じ。わ会という日本人と Japanologie と日本に興味のある人が集まる場所が毎週水曜日に設けられていて、水曜日以外にもイベントがあるため居場所には困らない。ここではドイツ語も日本語も英語も通じるため気が楽。ここの集まりがなかったら生きていけないという声もたくさんあるし、実際自分もここが一週間で一番の楽しみだった。

唯一欠点をあげるとすれば移民の数。東ヨーロッパに一番近い平和な国の大都市ということもあり、東ヨーロッパ、とくにセルビアからの移民が多い。日本でもイギリスでもほかの先進国でもそうだけど、移民が増えたとね、、、そういうこと♡

でも犯罪は少ない。自分が留学している最中にあった殺人事件はオーストリア全土でみても二件だけだったと思う。しかもどっちもウィーンではない。

でもそういう移民は運転マナーが多少悪かったり、態度が悪かったり、、でも本当にそれくらい

犯罪までは犯さないから、ウィーン自体は本当に本当に本当に本当に平和な国だと思った。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今後は語学(特にドイツ語)をさらに強化していく。今後は B2 に入っていきながら、9 月からこっちに来る留学生や大学の外でもドイツ語圏の人を探して自分のドイツ語をさらに鍛えていきたい。子供用の本だったりメルヘンな物語などドイツ語で本を読む時間を増やしたり、ニュースなどにも手を出したりし、政治だったり社会だったりといった難しいトピックについても語彙力を強化しより込み入った話も理解できるようになっていきたい。またほかの言語にも手を出しながらさらに幅広く人と交流できるようになっていきたい。オランダ語なんかドイツ語と近いらしいし、簡単な文章だったらオランダ語でもある程度理解できた過去があるので今のドイツ語の知識を活かしてオランダ語も始めるのもありかもって思っている。

将来的にも自分の語学力と異文化への興味を活かしながら生活していきたい。自分の興味のある国の言語を学んでその国に移住してなんて生活の仕方できたら夢みたいだなあって。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

ウィーンは日本の東京や名古屋といった大都市と比べたら決して町の大きさだけで言ったら全然大都市ではないけど、ヨーロッパの大都市の中では大きい方だしインフラも治安も正直日本より整っていると言わざるを得ないほど魅力的で住みやすい国。

ウィーンに移住する上で気をつけるべきことは、ビザなどの滞在許可に必要な申請書類をあらかじめ全部(銀行と現地の保険はウィーンにいないとできないけど)そろえておくこと以外本当にない。生活面では本当に気を付けることはない。治安はよすぎる。

南部やウィーンのドイツ語じゃなくて本当のドイツ語を学びたいんだったらあんまり適してないかもだけど。そういう人は高地ドイツ語(標準ドイツ語)を話すドイツの大学に行った方がいいかもだけど、生活の質も確保したいんだったらウィーンは全然あり。

ウィーンのドイツ語(年寄りと一部異常に訛ってる人は除く)はだいたい頻出の南部ドイツ語(Semmel (⇔ Brötchen), Sackerl (⇔ Tüte)など)を除けばほぼ高地ドイツ語(標準ドイツ語)で話してる。“この人何言っているのみたいな人”は滅多にいない。ただし若者は意外とドイツ語を話すときでもドイツ語と英語半々だったりする。ウィーンの若者はドイツ語で話していても英語の単語を一単語以上入れないと気が済まないようで。これは決して悪口じゃないしこれはこれで若者のドイツ語の特徴が出ているなとは思った。

スーパーみたいな誰でも働ける場所では英語が通じないかもしれないけど、だいたいは英語が通じるからドイツ語がなくても不自由なく生活できるんじゃないかな。実際留学生だったら英語しかしゃべれない人たくさんいたし。むしろ留学生はドイツ語ができない人の方が多い。

ウィーン大学の Sprachenzentrum のドイツ語の授業めっちゃ楽しかったし受けてみてはどうでしょうか！！！！